

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2014年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。

2. 競技場使用上の注意

- 1) 施設利用の際には、役員の指示に従うこと。
- 2) 当該種目競技者以外は、競技エリアへの立ち入りを禁止する。
- 3) 競技場は全天候舗装であり、スパイクのピンの数は11本以内で、9mm以内とする。ただし、やり投・走高跳の場合は12mm以内。
〔注〕全天候舗装のトラックではスパイクの先端が鋭利なものは使用してはならない。
- 4) 競技場内全ての電源の使用を禁止とする。
- 5) フィールド競技種目の練習は、各審判員の指示に従い競技開始前に各々の競技場所に行う。
- 6) 芝生は、監督・コーチ以外、原則立ち入り禁止する。

3. ナンバーカードについて

- 1) ナンバーカードは正規のものを1人2枚、人数分各大学で準備し、そのままの大きさと胸背部に固定すること。(但し、跳躍種目は片側だけでよい)
- 2) 1500m以上の長距離種目並びに競歩種目出場者には、該当種目実施日に招集所にてレース用特別ナンバーを配布する。
- 3) ナンバーカードの地色、数字の色は次の通りとする。

	ナンバーカード	ゼッケンカラー
男子 対校	東海大学 100～180 順天堂大学 200～280 日本体育大学 300～380 国士舘大学 400～480	黄地×黒字 ※1500m以上の長距離種目並びに競歩種目に関しては主催者側で用意致します。
女子 対校	日本女子体育大学 100～180 日本体育大学 200～280 国士舘大学 300～380 順天堂大学 400～480	ピンク地×黒字 ※1500m以上の長距離種目並びに競歩種目に関しては主催者側で用意致します。
男子 オープン	東海大学 100～199 順天堂大学 200～299 日本体育大学 300～399 国士舘大学 400～499 予備番号 500～550 1～99	白地×黒字 ※1500m以上の長距離種目並びに競歩種目に関しては主催者側で用意致します。

女子オープン	日本女子体育大学	100～199	白地×赤字 ※1500m以上の長距離種目並びに競歩種目に関しては主催者側で用意致します。
	日本体育大学	200～299	
	国士舘大学	300～399	
	順天堂大学	400～499	
	東海大学	80～99	
	予備番号	501～550 1～79	

- 4) トラック競技出場者については、正規ナンバーカードの他に写真判定用の腰ナンバーを配布する。そのままの大きさで右側やや後方に確実に固定すること。(リレーの場合はアンカーのみ使用)
- 5) 原則として対校とオープンが同時にスタートする種目に関しては、写真判定時の混乱を避けるため競技者係からナンバーカードを貸し出しする。

4. 招集について

- 1) 競技者招集所は100mスタート地点付近に設置する。(雨天時も同様)
- 2) 各種目の招集開始・完了時刻は次の通りとする。なお、招集完了時刻は競技日程を基準とする。

競技種目	第1次招集開始	第1次招集完了	最終招集開始	最終招集終了
トラック	競技開始 50分前	競技開始 40分前	競技開始 20分前	競技開始 10分前
フィールド	競技開始 60分前	競技開始 50分前	競技開始 30分前	競技開始 20分前
棒高跳	競技開始 100分前	競技開始 90分前	競技開始 70分前	競技開始 60分前

- 3) 選手は第1次招集を行い、その後最終召集の時間までに、実施種目現地に集合すること。但し、棒高跳は現地で招集を行う。
- 4) 代理人による点呼は認めない。ただし、競技者が他の種目に出場中の場合、代理人は競技者が競技中である旨を必ず競技者係に申し出ること。
- 5) リレーのオーダー用紙は所定の用紙に記入し、競技開始1時間前までに招集所へ提出すること。
- 6) 招集に遅れた者の出場は認めない。

5. 競技について

- 1) 跳躍競技(高さで順位を決定する競技)のバーの上げ方は次の通りとする。

		練習	1	2	3	4	5	以降
走高跳	男子	1.85	1.90	1.95	2.00	2.05	2.08	+ 3 cm
	女子	1.45	1.50	1.55	1.60	1.63	1.66	
棒高跳	男子	4.20	4.40	4.60	4.70	4.80	4.90	+ 10cm
	女子	2.20	2.40	2.60	2.80	3.00	3.10	

※第1位決定試技の際のバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

- 2) 計時・計測について
トラック競技の計時はすべて、電気計時(1/100秒)を用いて行う。
- 3) 競歩種目について
競技運営上、男子10000mW、女子5000mWにおいて以下のタイムで残り1周に達しない者は失格とし、競技を打ち切る場合もある。
男子 10000mW 50分00秒 女子 5000mW 30分00秒

4) 給水について

5000m以上の種目では、バックストレートに給水所を設置し、水及びスポンジを用意する。給水後のコップ、スポンジについては、他の競技者の妨害になるような捨て方は厳禁とする。

6. 用器具について

- 1) 競技に使用する用器具は、主催者で用意したもの及び各自で用意したものを使用することができる。但し、棒高跳用ポールは各自で用意する。
- 2) 投擲器具の検定は100mスタート側用器具庫内にて8:00から10:00の間に行う。

7. オープン種目について

- 1) フィールド競技におけるオープン種目の試技は3回までとする。
- 2) 以下の種目については対校と同時スタートで行う。
男子 1500m、5000m、10000m、3000mSC、10000mW、4×100mR、4×400mR
女子 1500m、5000m、5000mW

8. 対校得点及び順位決定について

- 1) 得点は、1位8点、2位7点、3位6点、以下5, 4, 3, 2, 1点とする。
ただし、リレー種目は、1位8点、2位6点、3位4点、4位2点とする。
- 2) 対校選手が失格または記録なしの場合、得点は換算されない。
- 3) 最多得点校が同点の場合は優勝種目数の多い順で決定する。
(優勝種目数が同じであれば2位入賞種目の多い順。以下同様)

9. 表彰について

- 1) 男子、女子最多得点校に対し、優勝杯、賞状を授与する。
- 2) 男子、女子から最優秀選手1名を選出し、最優秀選手賞として記念品を贈呈する。
- 3) 男女から最優秀新人賞を選出し記念品を贈呈する。

10. その他

- 1) 本競技会における不正スタートに関して、1回失格・2回失格のどちらを適用するかは、当日の監督会議にて決定する。スタートの合図は、“On Your Marks”、“Set”で行う。
- 2) 競技会において競技者はビデオ、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場に持ち込んで서는ならない。
- 3) 競技運営上、競技日程の変更がある場合もある。
- 4) 競技場内での競技者への付添は一切認めない。
- 5) 盗難・紛失について
主催者側で預かった物品については一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。(遺失物等は大会総務室で管理する)
- 6) 応急処置について
競技中の事故等による身体の故障の場合、医師が応急処置を行うが、その後の治療費等は本人負担とする(競技者保険の適用)。また、事故の結果について、主催者側は一切責任を負わないものとする。
- 7) 応援について
集団応援は、主催者が定めた各大学指定場所のみで行うこと。その他の場所では一切禁止とする。

横断幕は、主催者が定めた各大学指定場所のみ掲出（各大学1枚）を許可する。

正面スタンドでの大学を明示するもの（部旗、横断幕、幟等）の使用は一切禁止とする。

- 8) 練習について練習は相模原ギオンフィールド（サブトラック）を利用すること。レーンの使用方法は以下の通りとする。また、練習場係の指示には必ず従うこと。雨天時は雨天走路を開放する。

1～2 レーン 周回練習

3～4 レーン(ホーム)直線スタート・ダッシュ (バック)曲線スタート・ダッシュ

5～6 レーン(ホーム) 100mH・110mH (バック)400mH

- 9) 式典について

開・閉会式に参加する各大学の旗手、選手は下記の通り集合し、式典担当者の指示に従うこと。

開会式 8：50集合 競技場内

(対校・オープンの選手、旗手を含む15名程度。)

閉会式 17：00集合 競技場内

(出場選手全員)

- 10) 競技場開門及び閉門について

<開門> 7：00

<閉門> 18：30

※開・閉門時間は厳守のこと。

- 11) その他、不明な点は大会総務に問い合わせること。